

生後 2 週間健診の問診票自由記載の質的分析

: 保護者の不安と支援のニーズについて

1. 研究の目的

生後 2 週間健診においてご家族が小児科医に期待する内容を明らかにし、今後の健診でのさらなる支援の強化の可能性について検討する目的で行います。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2015 年 7 月～2025 年 12 月までに生後 2 週間健診を受診された方
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2028 年 3 月 31 日
- ③ 研究方法：診療で収集された問診票の自由記載を対象とする後ろ向き観察研究（質的研究）を行います。利用開始は 2026 年 2 月 1 日 予定です。

3. 研究に用いる情報の種類

問診票の自由記載の内容、母体年齢、初産または経産、母体合併症、児の性別、児の出生体重、生後 2 週間健診受診時の 1 日体重増加量

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 2) 個人情報と、個人情報を削除した情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 堀川美和子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 総合診療科 堀川美和子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7747）